

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【公表番号】特表2010-502961(P2010-502961A)

【公表日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2010-004

【出願番号】特願2009-526904(P2009-526904)

【国際特許分類】

G 0 1 N 35/02 (2006.01)

G 0 6 K 7/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/06 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 35/02 C

G 0 1 N 35/02 B

G 0 6 K 7/00 U

G 0 6 K 19/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月3日(2010.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

本発明の視覚システム 5 0 の重要な特徴は、図 5 に例示されたような、多くの特別にマーキングされたサンプルチューブ挿入物 6 0 であり、そして各々の異なる挿入物 6 0 はそこに貼られた独特の三次元マーキング 6 2 を有し、そして挿入物は、種々の高さや直径のチューブ 4 0 を共通の吸引レベルに配置するように高さを変えるものである。一つの実施態様において、この三次元マーキング 6 2 には、一本の水平ガイドバー 6 6 から垂れ下がっている、黒い等間隔の 0 ~ 3 個の垂直データバー 6 4 が挿されている。挿入物 6 0 のタイプと存在を同定するために、垂直データバー 6 4 の有無が視覚システム 5 0 によって定められる。典型的な実施態様において、各々の垂直データバーは、幅が約 0 . 0 5 インチであり、そしてマーキング 6 2 の底まで延びる高さや直径を有し、マーキング 6 2 は高さが約 0 . 3 インチで、幅が約 0 . 9 インチである。3 つのデータバー 6 4 を用いると、下表 1 に示されるように、最大数で 8 つの異なるタイプの挿入物が同定可能となる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 5】

図 5 は、どのように三次元マーキング 6 2 が、水平ガイドバー 6 6 から垂れ下がっている垂直データバー 6 4 に挿されているかを例示しており、そしてまた、異なる三次元マーキング 6 2 に対応する異なるチューブタイプも示している。実際に、オペレーターは、そこに貼られた適切な三次元マーキング 6 2 を有する挿入物 6 0 を、ラック 4 2 中のチューブ開口部内に、そこにチューブ 4 0 を置く前に、簡単に置くことになる。例えば、もし患者のサンプルが（長さが 1 0 0 mm の「背が高い」チューブとは対照的に）長さが約 7 5 mm の「短い」直径 1 3 mm の主チューブ 4 0 中に含まれるならば、0 0 1（図 5 におけ

る上から２番目）として挿されているマーキング６２を有する挿入物６０が、チューブ４０がその中に置かれるより前に、ラック４２内のチューブ開口部に挿されるであろう。垂直データバー６４のパターンの選択及びチューブ４０の指示された異なるタイプとの関連は特別なものでもなく、またマーキング６２とチューブ４０に関しても制限されるものでもない。視覚システム５０と関連する同定ソフトウェアプログラムによって、マーキング６２を適切に配置して同定するための助けとして、水平ガイドバー６６が供される。マーキング６２は、３Ｍ（登録商標）Scotch Lite（登録商標）Plus Reflective Graphic Film Series 680として入手可能な、永久的な感圧性粘着剤層を有する柔軟な逆反射シート上に平らな黒インクを用いて有利にスクリーン印刷される。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２６】

図６と７は、種々のサンプルラック４２、チューブ４０、マーキング６２、チューブ４０上の栓４０Ｓの有無の例を示している。図６は特に、０１１として挿された三次元マーキング６２－１を持つ挿入物６０を有する、栓付きの「短い」小児用チューブ４０－１０mm－sht上、並びに００１として挿された三次元マーキング６２－３を有する栓無し「短い」１３mm主チューブ４０－１３mm－sht上のチューブバーコード４０ＢＣを例示している。また、ラック４２がラック同定バーコード４２ＢＣでラベルされたものとして見られる。図７はラック４２の左端の開口部が空で、右端の開口部がMicro Sample Cup 40 - MSCの下に置かれた挿入物６０－４を有し、挿入物６０－４が、図５に合せて、１０１として挿されている三次元マーキング６２－MSCでマーキングされている例を示している。